



333 East 47th Street  
New York, NY 10017  
japansociety.org

FOR IMMEDIATE RELEASE

<プレス・リリース>

プレス担当：

マリカ絵美 (EMarica@japansociety.org)

アリソン・ロッドマン (ARodman@japansociety.org)

ジャパン・ソサエティ(JS)

リビング・トラディションシリーズ  
オンラインセミナー第三弾

Eiichi Shibusawa: The Spirit of Japanese Ethical Capitalism & Sustainability

『渋沢栄一 ~日本の倫理的資本主義とサステナビリティの精神~』

11月11日(木) 午後7時00分~8時00分\*米国東部標準時

午後4時00分~5時00分\*米国太平洋標準時

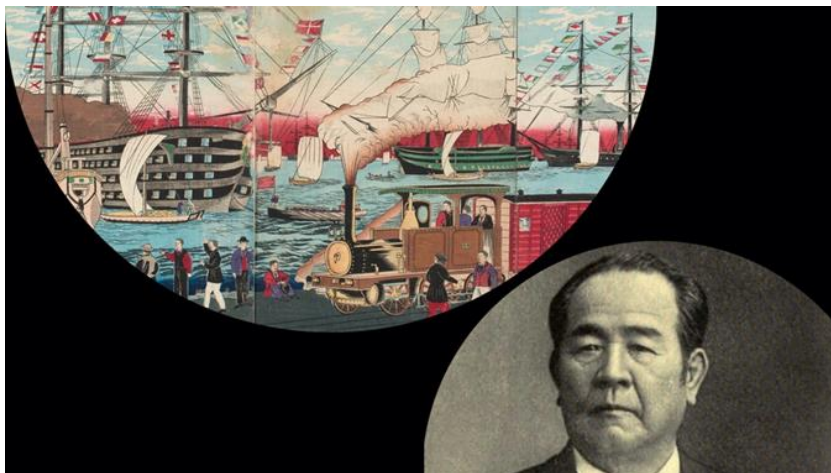


Image © Utagawa Hiroshige III - Wikimedia Commons

JSは11月11日(木)、「リビング・トラディションシリーズ」の第三弾オンラインセミナー『**渋沢栄一 ～日本の倫理資本主義とサステナビリティの精神～**』を開催します。

11月11日は、「日本資本主義の父」として知られる渋沢栄一の没後90年にあたります。渋沢栄一は、起業家・経営者として、日本の近代経済体制の構築に貢献した人物です。彼は利益の追求と倫理の均衡を重んじる儒教の教えを尊び、その信念は代表作『論語と算盤』として結実しました。本ウェビナーでは、ESG（環境・社会・ガバナンス）の重要性が高まる今日の社会やビジネス環境における渋沢栄一の思想の意義について考えます。

**アジェンダ：**ディスカッション、Q&A 午後7時00分～8時00分（米国東部時間）/午後4時～5時00分（米国太平洋時間）

**参加費：**無料（参加には事前登録が必要です）

**登録方法：**[こちら](#)よりご登録ください。

\*本オンラインセミナーはYouTubeにて配信します。事前登録いただいた皆様に、イベント当日に視聴リンクをお送りします。

\*オンラインセミナー中は、YouTubeを通してスピーカー・モデレーターにご質問いただけます。

\*本オンラインセミナーは、英語で行います。

## スピーカー

### 【クリスティーナ・アメージャン】

一橋大学大学院経営管理研究科教授。ハーバード大学卒業、スタンフォード大学ビジネス・スクール経営学修士課程修了、組織行動と労使関係においてカリフォルニア大学バークレー校ハース・スクール・オブ・ビジネスの博士号を取得。コロンビア大学ビジネス・スクール助教授を経て、2001年に一橋大学大学院国際企業戦略研究科の助教授、2004年に同教授、2010年に同研究科長、2012年より現職。専門研究テーマは、コーポレート・ガバナンスや、グローバリゼーション、資本主義システム、企業グループ、日本のビジネスおよび経営。 *American*

*Sociological Review, Administrative Science Quarterly, Organization Science, California Management Review* など国際専門誌への執筆多数。一橋大学商学部の渋沢スカラープログラムの Program Director。ベイン・アンド・カンパニーと三菱電機において民間企業の勤務経験を持つ。株式会社日本取引所グループ、住友電工、アサヒグループホールディングス、NEC の社外取締役を務める。国籍は米国。日本在住 25 年。

### 【渋澤 健】

シブサワ・アンド・カンパニー株式会社代表取締役、コモンズ投信株式会社取締役会長。複数の外資系金融機関およびヘッジファンドでマーケット業務に携わり、2001 年にシブサワ・アンド・カンパニー株式会社を創業し代表取締役に就任。07 年にコモンズ株式会社（現コモンズ投信株式会社）を創業、08 年に会長に就任。21 年にブランズウィック・グループのシニアアドバイザーに就任。経済同友会幹事、社会保障委員会およびアフリカ開発支援戦略 PT 副委員長、岸田政権の「新しい資本主義実現会議」など政府系委員会の委員、UNDP（国連開発計画）SDG Impact Steering Group 委員、東京大学総長室アドバイザー、成蹊大学客員教授、等。著書に「渋沢栄一 100 の訓言」、「SDGs 投資」、「渋沢栄一の折れない心をつくる 33 の教え」、「超約版 論語と算盤」、「銀行員のための「論語と算盤」と SDG」、他。

### モデレーター

#### 【ジョシュア・W・ウォーカー博士】

ジャパン・ソサエティー理事長。1 歳から 18 歳までを日本で過ごす。リッチモンド大学卒、イエール大学大学院国際関係学部で修士号を取得後に、プリンストン大学で政治学と公共政策における国際関係と安全保障を研究し博士号を取得。イエール大学大学院在学中に在トルコ共和国アンカラ市米国大使館に勤務。その後、米外交問題評議会にて国際情勢フェロー、米務省でクリントン元国務長官のもと、グローバル・パートナーシップ・イニシアティブの一環で中東・北アフリカ問題上級アドバイザー、ケリー元国務長官のもとチーフエコノミスト室で上級アドバイザーなどを歴任する。2013 年 8 月から 2017 年 11 月まで米国大手戦略コミュニケーション会社、APCO ワールドワイドの世界戦略プログラム担当ヴァイスプレジデントを

務める。国際関係、官民パートナーシップなどを専門にビジネス外交分野での経験は20年以上にわたる。また、ブランダイス大学やジョージ・メイソン大学、ハーバード・ケネディスクールなどで教鞭をとる。トルーマン・ナショナル・セキュリティー・プロジェクトの国家安全保障フェロー、米ジャーマン・マーシャル・ファンドのトランスアトランティック・フェロー、三極委員会デイヴィッド・ロックフェラー・フェロー、ミュンヘン・ヤング・リーダー、アメリカン・ターキッシュ・カウンシルのエグゼクティブ・ヴァイスプレジデント、全米国際姉妹都市協会名誉理事など。トライリンガル（英語、日本語、トルコ語）

本イベントは、全5回「リビングトラディションシリーズ」の第三弾として開催されます。

## リビング・トラディションシリーズ

世界を惹きつけてやまない日本文化の精髓は、何世紀にもわたる伝統に根ざしていると言えます。「リビング・トラディションシリーズ」では、5つの異なるテーマについて多様なスピーカーを迎え、今日人々に親しまれている日本文化の諸相を歴史的に紐解きつつ、確固たる伝統が現代社会でどのように継承されているかを議論します。

**取材お申し込み：**取材のお申し込みは、プレス担当：マリカ（日本語）／ロッドマン（英語）までEメールで([Emarica@japansociety.org](mailto:Emarica@japansociety.org)/[ARodman@japansociety.org](mailto:ARodman@japansociety.org))ご連絡下さい。

本オンラインセミナーは、ポートランド日本庭園財団の共催及び日本政府の支援により開催しております。

JSビジネス&ポリシー・プログラムは、グローバルリーダーのシティ、ならびにコーポレート・パートナーのデロイト、みずほファイナンシャルグループ、トヨタ・モーター・ノース・アメリカのご支援・ご協力により提供されています。

**JSについて：**

JS は、日本の芸術、文化、ビジネス、社会をニューヨーク及び世界の人々をつなぐ全米随一の規模を誇る日米交流団体であり、芸術と文化、公共政策、ビジネス、サステナビリティ、教育における革新的なプログラムを通じて、ニューヨーク市歴史的保存建築に指定されている JS 本部ビルからだけでなく、オンライン形式でも発信しています。1907 年以来、JS では「きずな（絆）」の考えのもとに、革新的な次世代クリエイターの支援、日米相互理解の促進、日本の多様性を深く理解しようと願う世界の人々にとって信頼できる案内役となること、そして日米間の相互理解の促進と絆を深めることを目指しています。拠点とするニューヨーク市でのつながりを一層強化することに加え、米国内外での新たな架け橋の構築にも取り組んでいます。詳細は [www.japansociety.org](http://www.japansociety.org) をご覧ください。

JS は今年、ニューヨークのランドマークである本館設立 50 周年の記念して新しいロゴマークを導入いたしました。JS が文化や人種、時を超えてつながりを作っていく基盤となることを願い、「JS」の文字の重なりと線と形の連結を用いて、絆というコンセプトを打ち出しています。

#### 公式 SNS アカウント：

Facebook：[facebook.com/japansociety](https://www.facebook.com/japansociety)

Instagram：[@japansociety](https://www.instagram.com/japansociety) and #japansociety

Twitter：[@japansociety](https://twitter.com/japansociety)

その他、詳しい情報は弊社ウェブサイト <http://www.japansociety.org> をご参照ください。

#### ポートランド日本庭園財団について：

ポートランド日本庭園財団は、第二次世界大戦後の日米両国間の文化理解の場として 1963 年に創立されたアメリカ合衆国の公益財団法人です。世界恒久平和の希求と二国間の人的交流、そして異文化理解の探求を礎に民間で発足した本財団は、時を経てポートランドを代表する庭園文化団体となり、日本国外にある中でも最も本格的な日本庭園と認められるまでに成長しました。年間来場者数 50 万人を超えるポートランド日本庭園は、憩いや癒しの場としての従来

の庭園像だけでなく、広くアートや文化というレンズから見た各種プログラムを提供すると共に国境を超え、人類の多様性理解を深める多様なプロジェクトを推進しています。

庭園の最新情報は、[フェイスブック](#)、[インスタグラム](#)、[ツイッター](#)、[YouTube](#) をご覧ください。

###